

うちの子、スマホ使いすぎ...？

10代のスマホ習慣が、その後の脳を左右する！
子どもの成長のために、親が知っておきたい科学的な話

スマホはどこまで脳を 壊すのか？

▼お申込みはこちら



2026
11.14 土

13:30 ~ 15:30

(受付13:00~)

講演90分+質疑応答あり

会場

燕市役所1F つばめホール

(住所：燕市吉田西太田1934)

参加費

無料

※定員に達し次第締切

定員

80名

対象

子育てに関わる
すべての方

※高校生・大学生の参加も大歓迎

※中学生以下の参加は保護者同伴



勉強してもスマホで台なしに!? 家庭でできるスマホとの付き合い方を学ぶ講演会

● こんなお悩みありませんか？

- ☐ 声をかけてもやめない
- ☐ スマホ時間が長くなる
- ☐ ルールづくりに迷う
- ☐ 脳への影響が気になる
- ☐ 叱らず向き合うヒントがほしい

● 講師紹介

東北大学応用認知神経科学センター 助教・博士(医学)
さかき こうへい

榊 浩平 先生(1989年千葉県生まれ)

東北大学理学部卒業、同大学大学院医学系研究科へ進学し、博士課程修了。現在は、「スマホ依存」をテーマに、人類と科学技術が健康的に共生する方法を模索している。著書には『スマホはどこまで脳を壊すか』

(朝日新書)、共著に『子どもたちに大切なことを脳科学で明かしました』(くもん出版)などがある。

